

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37450003
授業科目名(Course name)	音楽芸術学演習（3）		
担当者(Instructors)	高橋 直史		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	263
開講クラス(Class)	音 4	開講形態 (Course format)	演習
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	1
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 火曜 3 限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	
他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)			

■授業の概要(Course outline)
「指揮」、「演奏（アンサンブル）指導」、「楽曲解釈」 指揮法で学んだ基礎を実際に応用して指揮すると共に、演奏に参加して演奏者側からも指揮を考察する、アクティブ・ラーニング型授業。 演奏中心でも参加可能。

■到達目標(Course goals)
発表演習、マスタークラス（公開レッスン形式）により演奏力が向上している。

■履修上の留意点(Important points)
学生自身が演奏出来る楽器を使って、出来るだけ指揮伴奏に参加する事が求められる。

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解 音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。◎
2. 汎用的技能 音楽芸術の実技と理論を通じて身につけた感性と思考力を用いて、物事を的確に分析し考察することができる。◎ 日本語や英語で多様な人々とコミュニケーションを行うとともに、音楽演奏を通じて様々な楽想を適切に表現し伝えることができる。◎
3. 態度・志向性 自らを律し、他者と協働して目標の実現のために行動できるとともに、向上心を持って学び続けることができる。○
4. 統合的な学修経験と創造的思考力 これまでに修得した知識・技能・態度等を総合的に活用して、新たな研究課題に取り組むことができる。◎

■授業計画(Lesson plan)
1. 授業の趣旨・授業計画確認 質疑応答
2. スコアの読み方

3.	指揮者の見方を学ぶ
4.	指揮者のリハーサル方法
5.	指揮法解説 モーツァルト
6.	指揮レッスン モーツァルト
7.	指揮法解説 ベートーヴェン
8.	指揮レッスン ベートーヴェン
9.	指揮法解説 複雑な拍子の指揮
10.	指揮レッスン 複雑な拍子の指揮
11.	指揮法解説 テンポ、拍子の変わり目の指揮
12.	指揮レッスン テンポ、拍子の変わり目の指揮
13.	協奏曲指揮法解説
14.	指揮レッスン 自由曲
15.	指揮発表 レッソンの成果を発表

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
自身が指揮する曲の準備を適宜行う事。 楽器を使った伴奏に参加する場合、その準備が必要。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
準備してきた課題に対して、授業内でフィードバックを行う。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
各自の研究テーマに応じたスコアを指示する。 適宜プリントを配布。

■評価方法(Evaluation method)
指揮 40% 授業参加度 60%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
授業時間外の学生からの質問への対応 授業前後の時間。メール等はいつでも受け付ける。